



タイのEV (電気自動車) 市場の「今」

はじめに

タイ政府は2030年までに自動車生産台数におけるEVの割合を30%以上とする目標を掲げており、EV購入者への補助金支給や物品税の引き下げなどの施策を実施しEVシフトを後押ししています。本稿では、急速に拡大するタイEV市場の「今」を現地の声とともにお届けします。

タイのEV市場

現状と日系メーカーの動向

タイの1年間の自動車販売台数は約76万台で日本車が販売シェアの約9割を占める市場となっています。そのうちEV販売台数は2022年の1万台から2023年は3万台に増加する見込みとなっており今後もEV市場の拡大は続くと思われます。

タイのEV市場では、中国の自動車メーカーは車両価格771千THB(約301万円

〜)と、日系メーカーと比較して価格を抑えたEVを投入することで、EV市場で7割以上のシェアを獲得し高いプレゼンスを發揮しています(表1及び写真1)。現地の新聞報道によれば、「EVにおける中国ブランドがタイ人に浸透してきており、これからはEVシフトの流れに乗って中国メーカーが益々シェアを伸ばしていく」という記事も目にします。

一方、日系メーカーでトップシェアを誇るトヨタ自動車も2022年11月に新しいEVをタイ市場に投入しています(写真2)。販売価格は1,836千THB(約716万円)と高めの設定ですが、発表直後から予約が殺到し発売翌日に受注を締め切るなど高い人気を博しています。現地に進出している日系企業の話によれば、「日系メーカーには約60年かけて築いたサプライチェーン(安定した部品供給と生産体制)やディーラーとの強固な信頼関係という高い優位性があるので、

表1 2022年のEV販売台数

単位: 台、THB

順位	モデル	ブランド	本社	台数	シェア	価格帯
1	ORA Good Cat	GWM	中国	3,828	39%	828,500
2	EP Plus	MG	中国	2,393	25%	771,000
3	ZS EV	MG	中国	805	8%	949,000
4	XC40 Pure Electric	VOLVO	スウェーデン	640	7%	2,590,000
5	ATTO3	BYD	中国	312	3%	1,199,900
	その他			1,751	18%	
	販売台数合計			9,729		

(出所: Autolifethailand, 他各社HPより作成) ※1THB=約3.9円, 2023年5月現在



■ 写真1 GWM(中国)のEV「ORA Good Cat」 価格:約83万パーツ(約323万円)



■ 写真2 トヨタ自動車のEV「bZ4X」 価格:約184万パーツ(約716万円)



今後は日系メーカーがEV市場のシェアを高めていくだろう」とのことです。実際、EVの販売が急速に増加した昨年末以降、購入した中国メーカーEVのメン

テナンスに数ヶ月の時間を要するケースもあるようで、価格・品質に加えて購入後のアフターサービスも重視したいという現地の消費者の声を踏まえると、

日系メーカーの巻き返しに期待できません。また、「今後数年で日系メーカーのEV現地生産化の流れが加速するため、更なる設備投資の受注が期待できる」と

の声もあり、裾野が広い自動車関連企業で様々な投資機会も生まれそうです。

アジアのデトロイトと称されるタイ自動車市場の主導権をどこが握るのか、今後のEV市場の勢力図から目が離せません。

コメント

今回はタイのEV市場の「今」をレポートしましたが、いち早く海外の潮流を察知することは的確な経営戦略策定の一助になると考えます。FFGではこれまでに培った現地ネットワークを最大限に活かし、現地業界動向などの各種情報提供も行っていますのでご興味がある方はお気軽に最寄りの店舗へお問い合わせ下さい。

2023年5月19日現在
(バンコク駐在員事務所
所長 山本 裕介)